

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインと其中的漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

難治性喘息 診断と治療の手引き 2019

日本呼吸器学会 難治性喘息診断と治療の手引き 2019 作成委員会 (委員長: 東田有智 近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科)

メディカルレビュー社、2018年11月10日 第1版第1刷発行

■1 六君子湯

疾患:

胃食道逆流症

有効性に関する記載ないしその要約:

難治性喘息鑑別のための評価の胃食道逆流症の項に、下記の記載がある。

『もし、試験的投与が有効でなければ、モサプリドなど消化管運動賦活薬、漢方薬 (六君子湯)、アルギン酸塩 (アルロイド G 内用液) を併用するのがよいこともある。』